# 三原市民一人一スポーツ参加プロジェクト

～する・みる・ささえる・かたる。スポーツで人と地域がつどい・つながり・まなびあうまちへ～

スポまち！表彰2026
広島県三原市

## ＜目標＞　　計画期間：～令和14年3月31日

- スポーツを通じて**市民一人一人が健康に過ごすことができる**まちの実現をめざす。
- **スポーツの力を**“目的”ではなく**“手段”として**活用し、複合的な**課題解決**を図り、**相乗効果**を生み出すことをめざす。
- **「5つのカテゴリーからなる取組」**をパッケージ化し、持続可能な**地域活性化**と住民の**暮らしの質向上**をめざす。

**【KPI】**

★　市内スポーツ施設の年間利用者数　　R7：317千人　→　R13：422千人以上

★　インクルーシブスポーツへの参加者数　R7：65人　→　R13：450人

## ＜ＰＲポイント＞

➢ **スポーツを活用した地域課題解決型プロジェクト**

健康、子育て、教育、交流、経済などの地域課題に対し、スポーツを課題解決の手段として活用する全庁横断型プロジェクト

➢ **官民連携による推進体制**

行政、企業、大学、スポーツ団体等が連携し、地域資源を活かしたスポーツを活用したまちづくりを推進

➢ **瀬戸内・スポーツ人材・交流拠点を活かした地域資源活用**

瀬戸内海、県内随一のゴルフ場群、スポーツ人材、空港・新幹線・港を有する交流拠点機能を活かし、多面的な取組を展開

## 〈現状・課題〉

✓ **人口減少・少子高齢化の進行**

人口は2050年に約5.6万人まで減少、高齢化率は46.6%に上昇見込み

✓ **健康づくり・介護予防の推進**

スポーツ実施率向上や医療・介護需要への対応が必要

✓ **子どもの運動機会の確保**

運動習慣の定着や多様なスポーツ体験の充実が必要

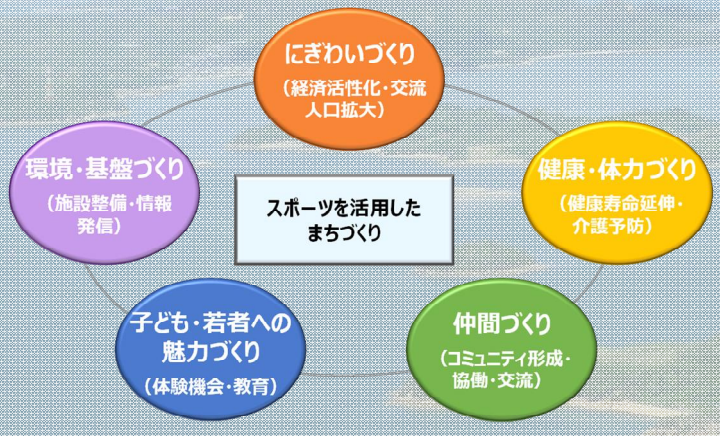
✓ **地域コミュニティの活性化**

交流・協働の機会創出による地域力向上が必要

✓ **地域資源の有効活用**

自然環境、スポーツ施設、人材、交流拠点機能などの地域資源を活用しきれていない

## 〈総合的な取組内容〉





子どもの運動習慣形成


スポーツ施設の機能向上


スポーツイベントの開催


市民の参加促進


スポーツを通じた交流

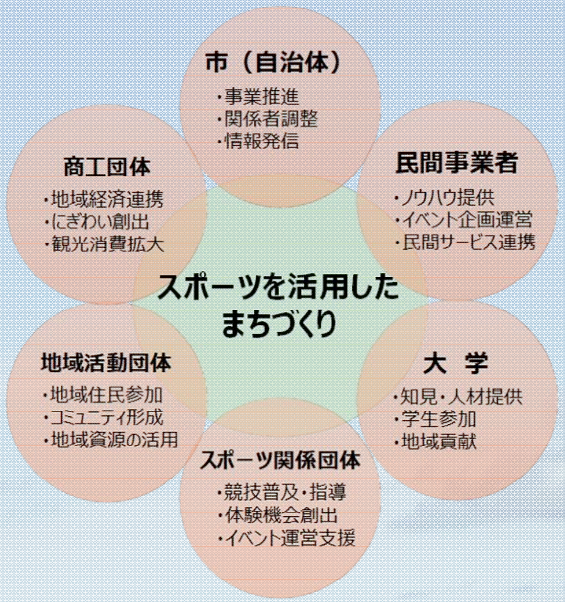

スポーツツーリズムの推進


プロロードレースチームとの連携

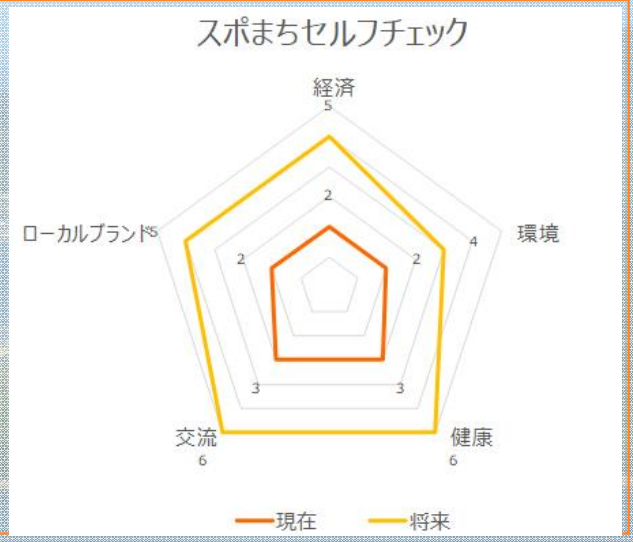
**暮らす人、働く人、大人も、子どもも、若者も健康で健やかに生活していける「元気でやさしいまち」へ**

【フォローアップ欄】令和８年度以降における計画の進捗状況

## ＜継続的な取組を確保できる体制（図）＞




## ＜セルフチェックシート＞




問合せ先・電話番号

三原市企画財政部企画政策課
TEL:0848-67-6270